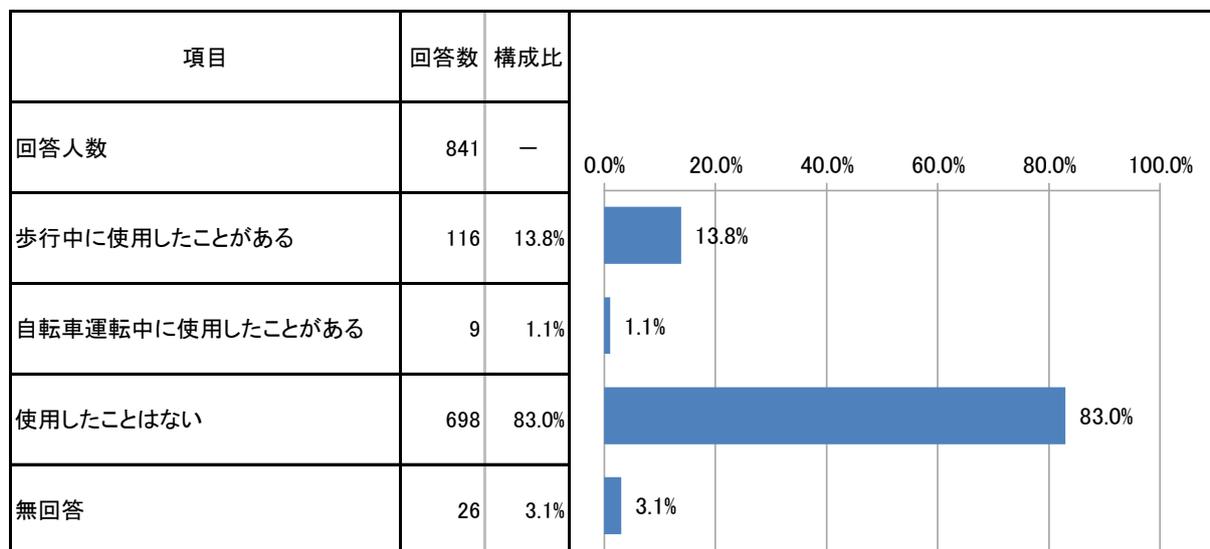


問3 近年、歩行中にスマートフォンを使用する「歩きスマホ」が社会問題となっていますが、対象のお子さんは、歩行中や自転車運転中に、携帯電話（スマートフォンを含む）を使用したことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

歩行中や自転車運転中の携帯電話（スマートフォンを含む）の使用については、「使用したことはない」が83.0%と最も高く、次いで「歩行中に使用したことがある」が13.8%で、「自転車運転中に使用したことがある」は1.1%とほとんどない。



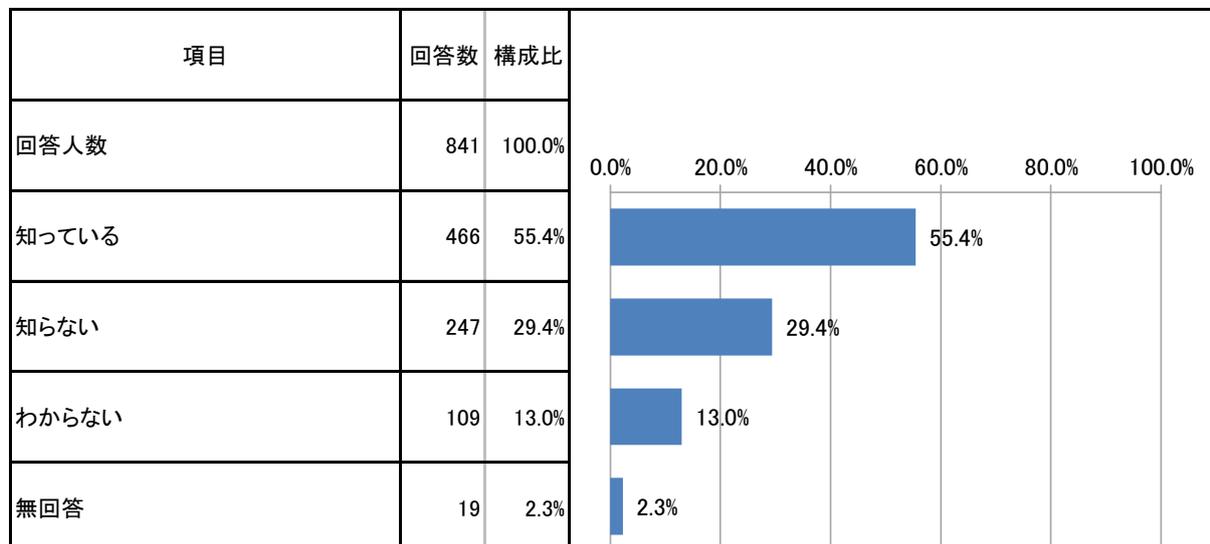
【属性別特徴】

就学状況別では、すべての属性で「使用したことはない」が最も高く、8割程度を占めているが、「歩行中に使用したことがある」は、中学生が最も高く、20.1%、次いで小学校高学年が14.3%、小学校低学年が5.6%となっており、学年が低くなるほどその割合は低くなっている。

項目	回答人数		就学状況別							
			小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	841	—	266	—	265	—	308	—	2	—
歩行中に使用したことがある	116	13.8%	15	5.6%	38	14.3%	62	20.1%	1	50.0%
自転車運転中に使用したことがある	9	1.1%	1	0.4%	0	0.0%	8	2.6%	0	0.0%
使用したことはない	698	83.0%	237	89.1%	220	83.0%	240	77.9%	1	50.0%
無回答	26	3.1%	13	4.9%	7	2.6%	6	1.9%	0	0.0%

問4 対象のお子さんは、自転車の運転中、携帯電話（スマートフォンを含む）の使用が法律で禁止されていることを知っていますか。（ひとつに○）

自転車の運転中、携帯電話（スマートフォンを含む）の使用が法律で禁止されていることの認知度については、「知っている」が55.4%と最も高く、次いで「知らない」が29.4%、「わからない」が13.0%となっている。



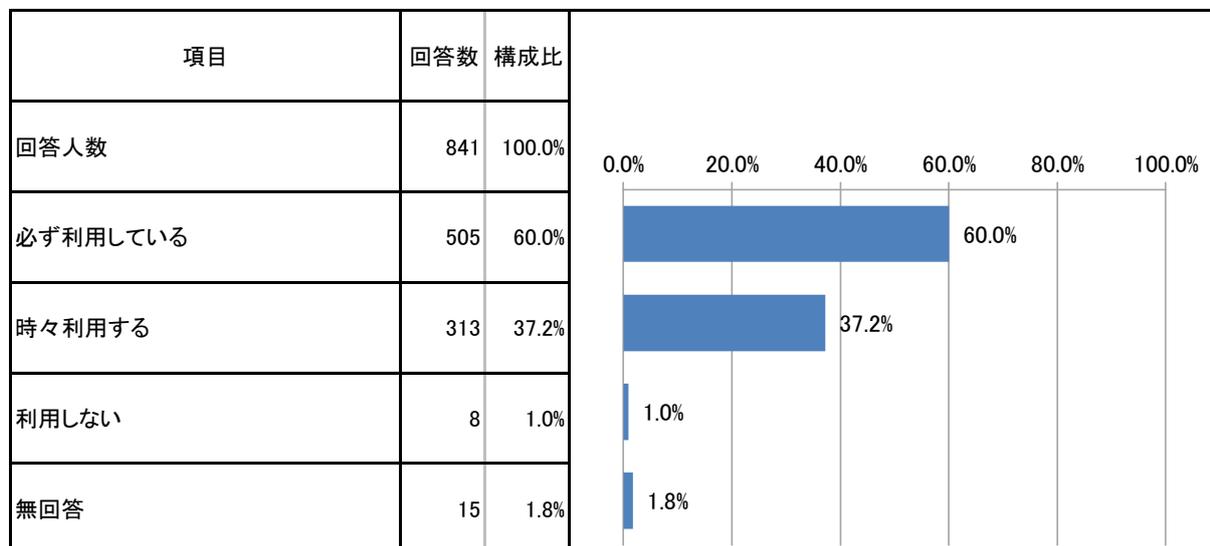
【属性別特徴】

就学状況別では、小学校低学年の「知っている」が37.6%と最も低く、次いで、小学校高学年で58.1%、中学生で68.2%と、学年が上がるほど認知度が高くなっている。

項目	回答人数		就学状況別							
			小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	841	100.0%	266	100.0%	265	100.0%	308	100.0%	2	100.0%
知っている	466	55.4%	100	37.6%	154	58.1%	210	68.2%	2	100.0%
知らない	247	29.4%	108	40.6%	72	27.2%	67	21.8%	0	0.0%
わからない	109	13.0%	55	20.7%	29	10.9%	25	8.1%	0	0.0%
無回答	19	2.3%	3	1.1%	10	3.8%	6	1.9%	0	0.0%

問5 あなた（保護者）は、歩行中に道路を横断する際、近辺に横断歩道がある場合は利用していますか。（ひとつに○）

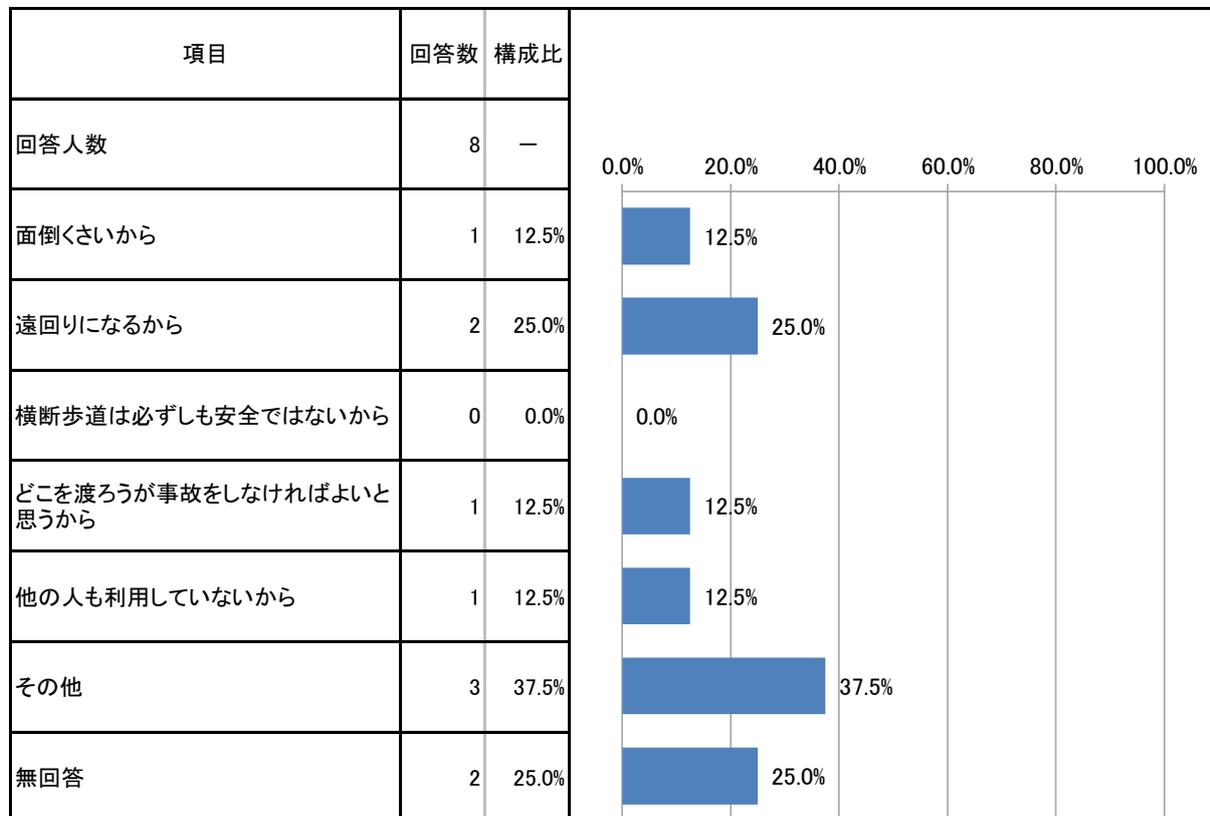
保護者が歩行中に道路を横断する際、近辺に横断歩道がある場合の利用については、「必ず利用している」が60.0%と最も高く、次いで「時々利用する」が37.2%で、「利用しない」は1.0%とほとんどない。



※問5で『③利用しない』とご回答された方にお聞きします。

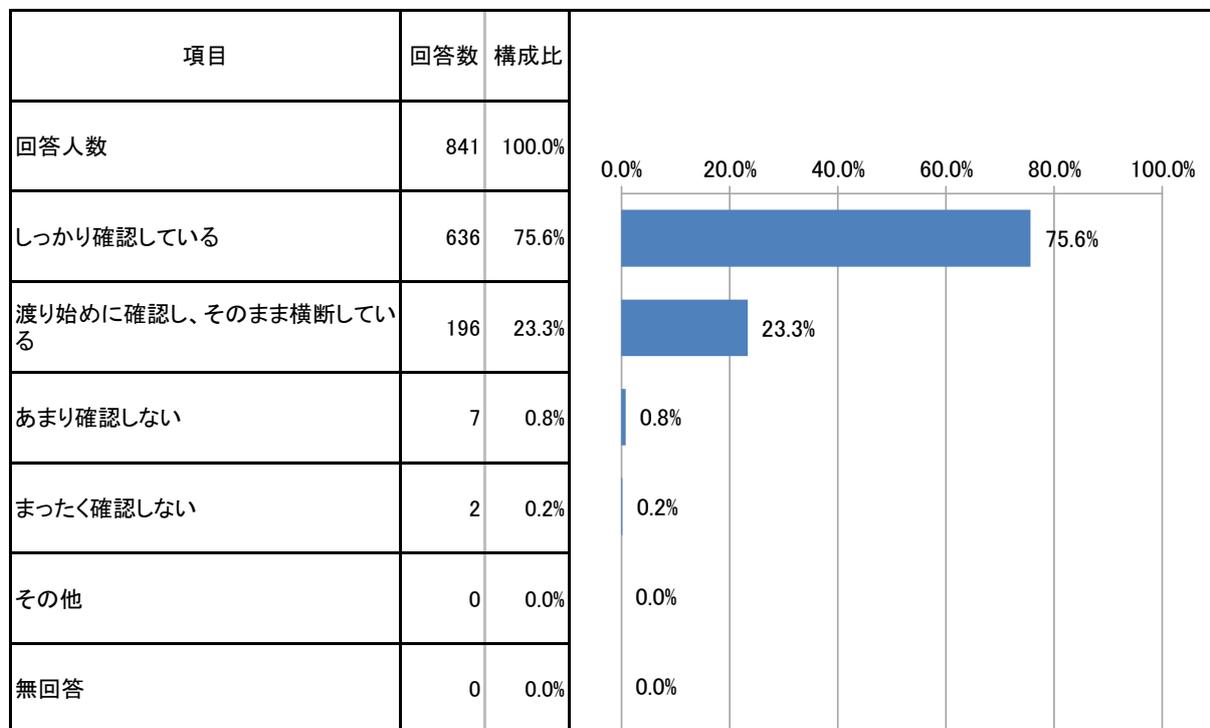
**問5-1 横断歩道を利用しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)**

保護者が横断歩道を利用しない理由については、「横断歩道が必ずしも安全ではないから」とする回答はなかったものの、他の理由はいずれも同程度であった。



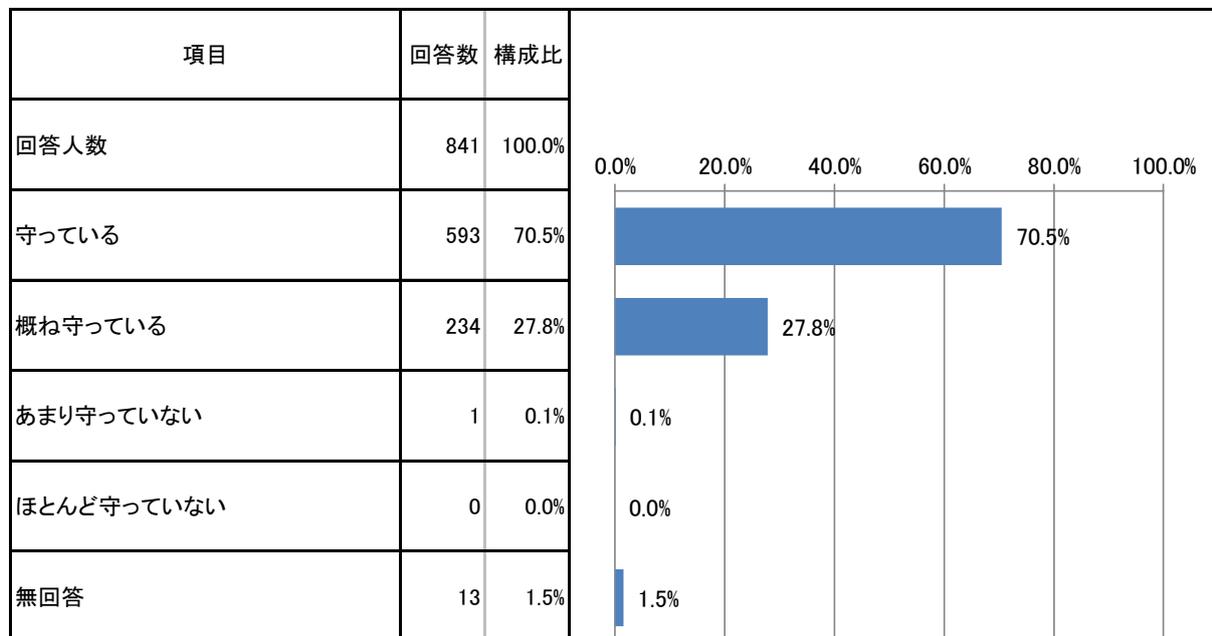
問6 あなた（保護者）は、歩行中に道路を横断する際、安全確認をおこなっていますか。（ひとつに○）

保護者が歩行中に道路を横断する際の安全確認については、「しっかり確認している」が75.6%と最も高く、次いで「渡り始めに確認し、そのまま横断している」が23.3%で、「あまり確認しない」「まったく確認しない」はほとんどない。



問7 あなた（保護者）は、歩行中に信号機をついた横断歩道を渡る際、ルール（信号）を守っていますか。（ひとつに○）

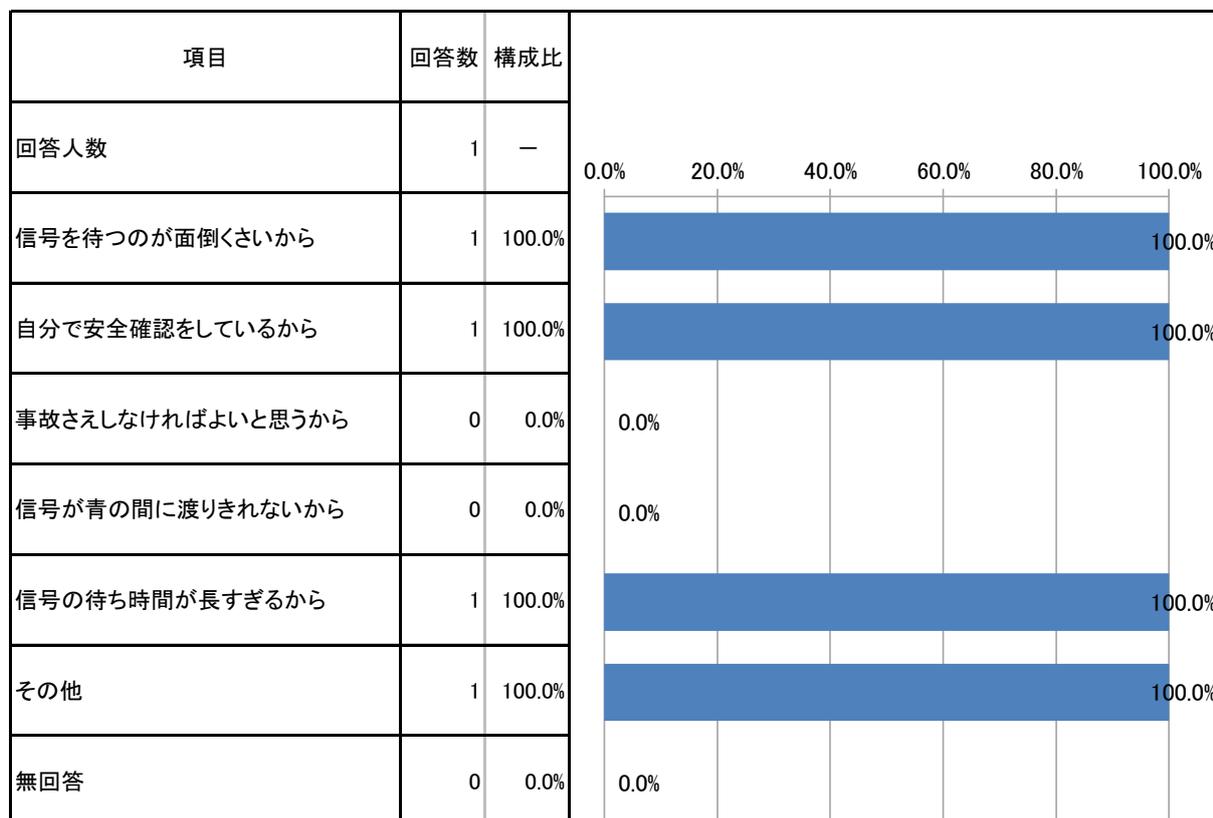
保護者が歩行中に信号機をついた横断歩道を渡る際、ルール（信号）を守っているかについては、「守っている」が70.5%と最も高く、次いで「概ね守っている」が27.8%で、「あまり守っていない」はほとんどない。



※問7で『③あまり守っていない』『④ほとんど守っていない』のいずれかにご回答された方にお聞きします。

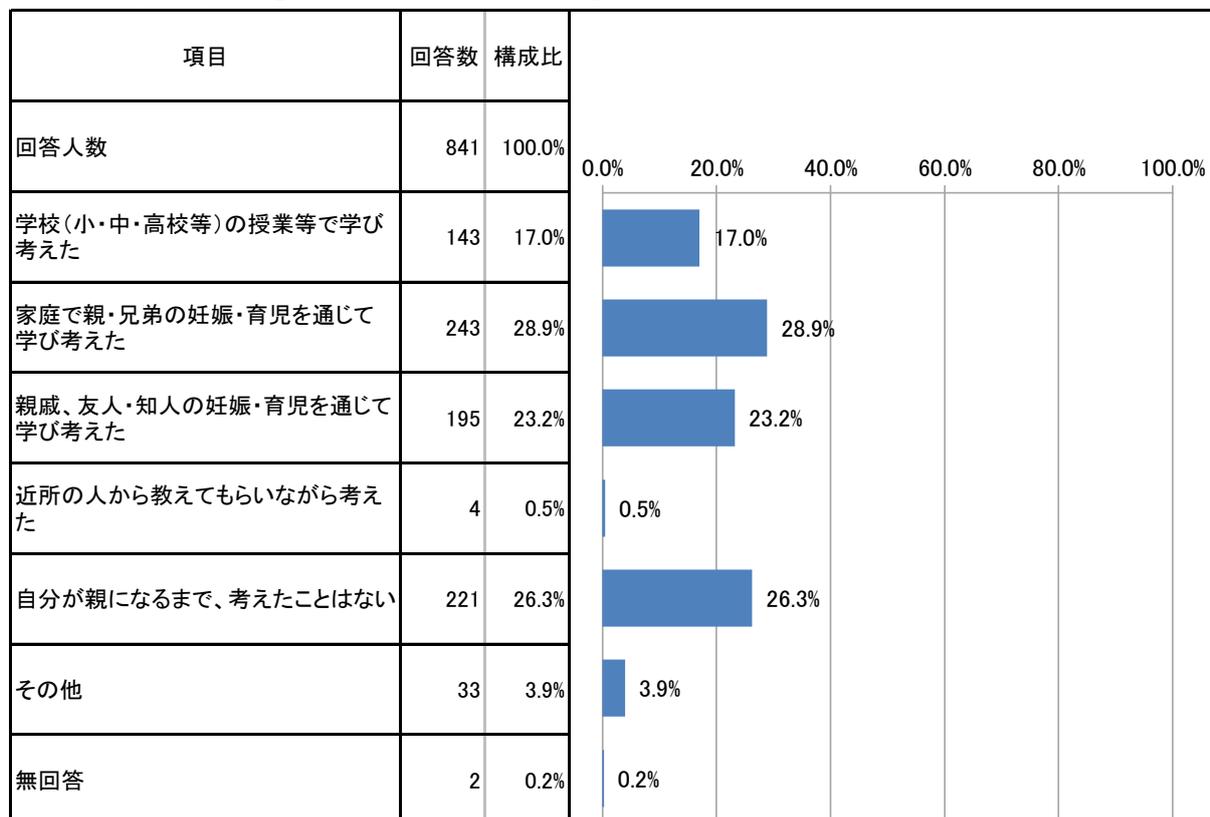
**問7-1 ルール（信号）を守っていないことがある理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）**

ルール（信号）を守っていないことがある理由については、「信号を待つのが面倒くさいから」「自分で安全確認をしているから」「信号の待ち時間が長すぎるから」を選択していた。



問8 あなた（保護者）は、自分が親になる前に、妊娠や子どもを育てるということについて、考える機会がありましたか。（ひとつに○）

保護者が親になる前に、妊娠や子どもを育てるということについて、考える機会があったかについては、「家庭で親・兄弟の妊娠・育児を通じて学び考えた」が28.9%と最も高く、次いで「自分が親になるまで、考えたことはない」が26.3%、「親戚、友人・知人の妊娠・育児を通じて学び考えた」が23.2%となっている。



## 【属性別特徴】

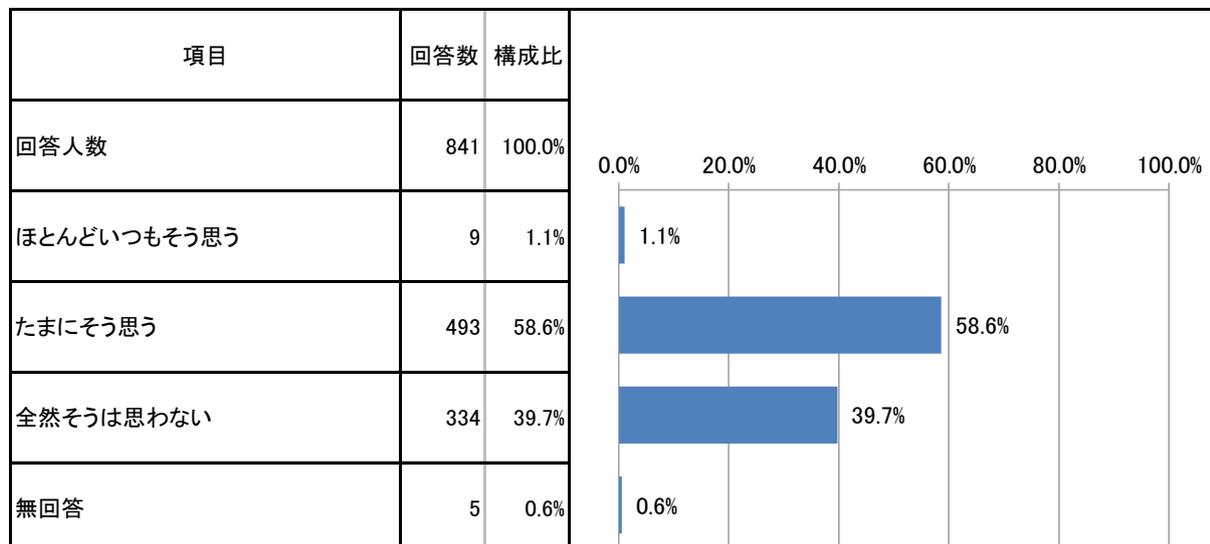
性別では、大きな差異はみられない。

就学状況別では、小学校低学年の「家庭で親・兄弟の妊娠・育児を通じて学び考えた」が35.7%で、小学校高学年の28.7%、中学生の23.4%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						就学状況別							
			男		女		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	841	100.0%	437	100.0%	402	100.0%	2	100.0%	266	100.0%	265	100.0%	308	100.0%	2	100.0%
学校(小・中・高校等)の授業等で学び考えた	143	17.0%	68	15.6%	75	18.7%	0	0.0%	42	15.8%	42	15.8%	59	19.2%	0	0.0%
家庭で親・兄弟の妊娠・育児を通じて学び考えた	243	28.9%	128	29.3%	114	28.4%	1	50.0%	95	35.7%	76	28.7%	72	23.4%	0	0.0%
親戚、友人・知人の妊娠・育児を通じて学び考えた	195	23.2%	98	22.4%	97	24.1%	0	0.0%	61	22.9%	62	23.4%	72	23.4%	0	0.0%
近所の人から教えてもらいながら考えた	4	0.5%	3	0.7%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.4%	3	1.0%	0	0.0%
自分が親になるまで、考えたことはない	221	26.3%	125	28.6%	96	23.9%	0	0.0%	58	21.8%	74	27.9%	88	28.6%	1	50.0%
その他	33	3.9%	15	3.4%	18	4.5%	0	0.0%	10	3.8%	10	3.8%	13	4.2%	0	0.0%
無回答	2	0.2%	0	0.0%	1	0.2%	1	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%	1	50.0%

問9 あなた（保護者）は、子どもに手をあげたくなったり、世話したくないと思うときがありますか。（ひとつに○）

保護者が子どもに手をあげたくなったり、世話したくないと思うときがあるかについては、「たまにそう思う」が 58.6%と最も高く、次いで「全然そうは思わない」が 39.7%、「ほとんどいつもそう思う」が 1.1%となっている。



【属性別特徴】

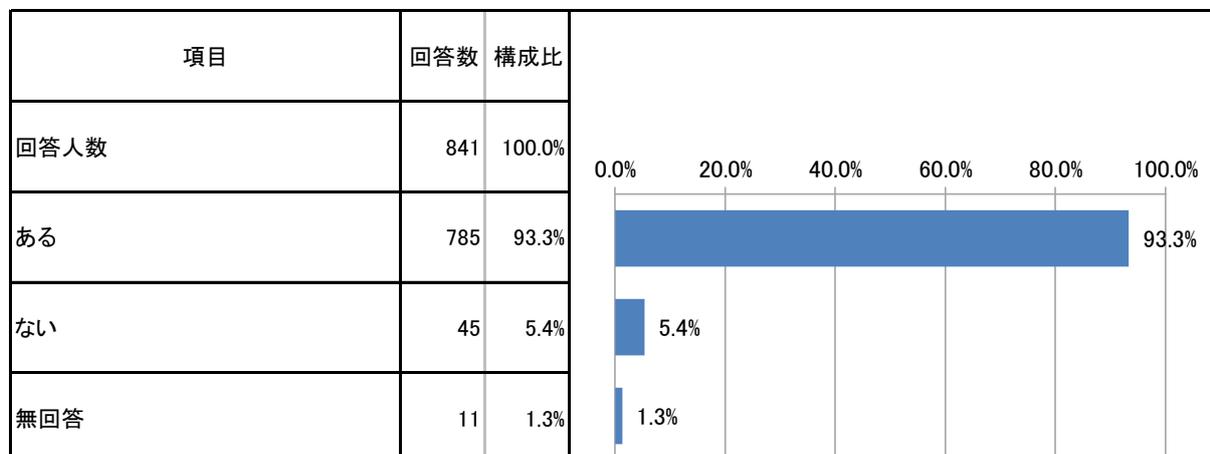
性別では、大きな差異はみられない。

就学状況別では、小学校低学年の「たまにそう思う」が 67.7%で、小学校高学年の 59.6%、中学生の 50.0%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						就学状況別							
			男		女		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	841	100.0%	437	100.0%	402	100.0%	2	100.0%	266	100.0%	265	100.0%	308	100.0%	2	100.0%
ほとんどいつもそう思う	9	1.1%	5	1.1%	4	1.0%	0	0.0%	5	1.9%	1	0.4%	3	1.0%	0	0.0%
たまにそう思う	493	58.6%	259	59.3%	233	58.0%	1	50.0%	180	67.7%	158	59.6%	154	50.0%	1	50.0%
全然そうは思わない	334	39.7%	173	39.6%	161	40.0%	0	0.0%	81	30.5%	104	39.2%	149	48.4%	0	0.0%
無回答	5	0.6%	0	0.0%	4	1.0%	1	50.0%	0	0.0%	2	0.8%	2	0.6%	1	50.0%

問 10 あなた（保護者）は、子育てで困ったときに相談する人や施設がありますか。  
（ひとつに○）

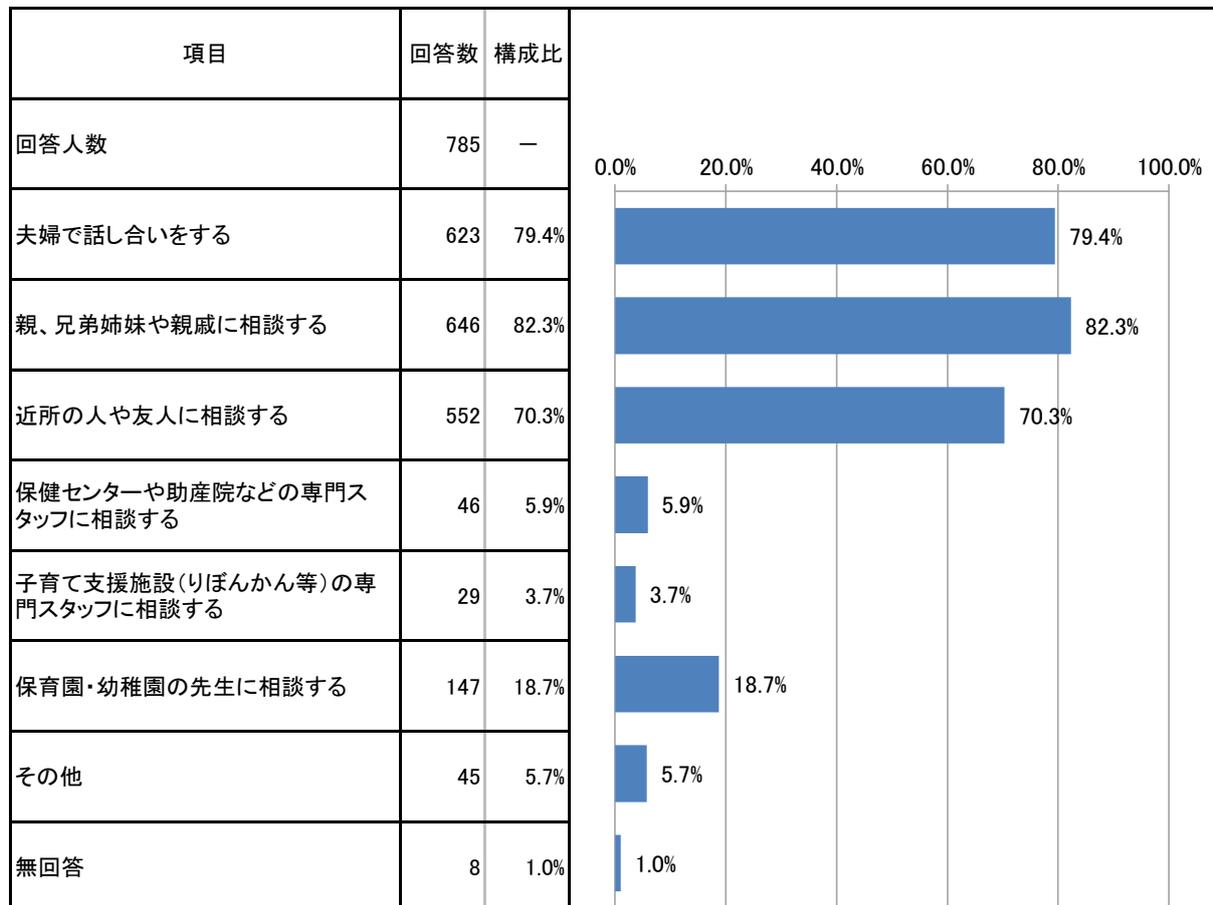
保護者が子育てで困ったときの相談先については、「ある」が 93.3%、「ない」が 5.4%となっている。



※問 10 で『①ある』とご回答された方にお聞きします。

**問 11 子育てで困ったとき、誰（又はどこ）に相談しますか。（あてはまるものすべてに○）**

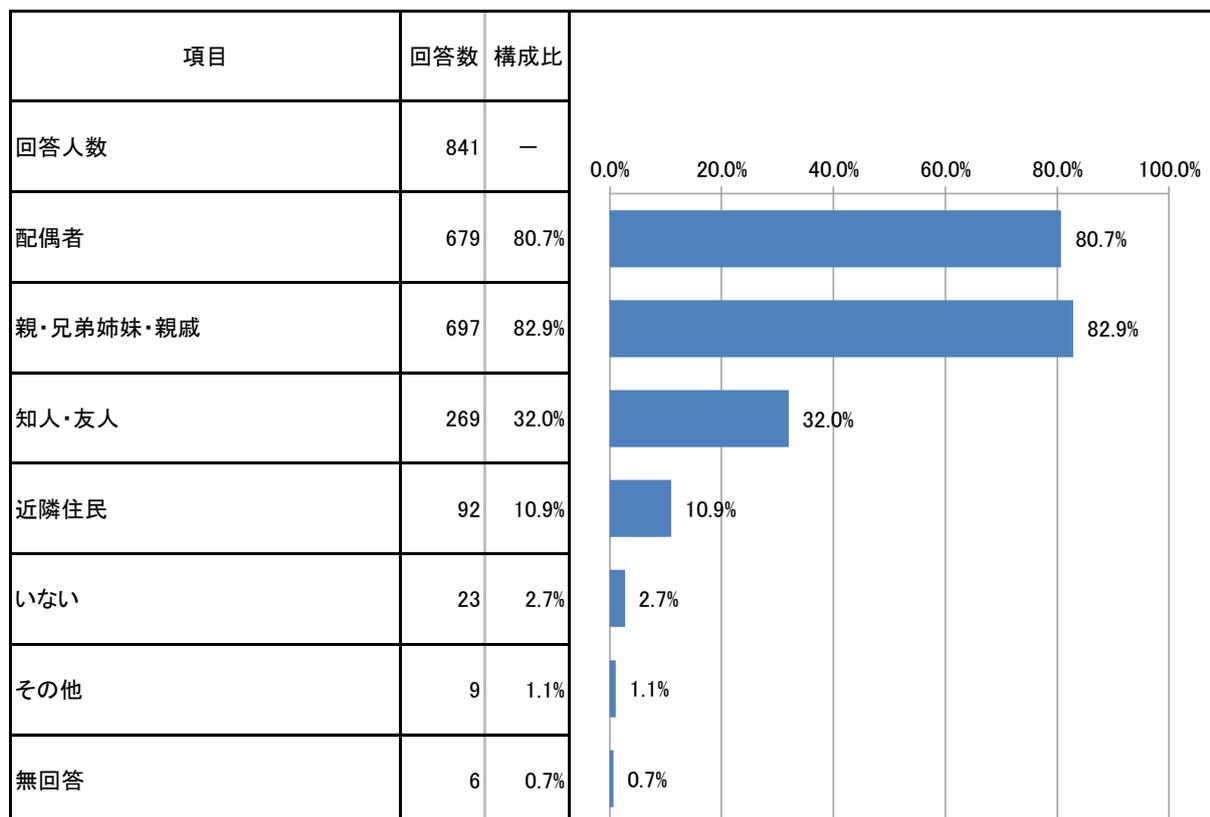
保護者が子育てで困ったときの相談先については、「親、兄弟姉妹や親戚に相談する」が 82.3%と最も高く、次いで「夫婦で話し合いをする」が 79.4%、「近所の人や友人に相談する」が 70.3%となっている。



## 問 12 子育て中の親への支援についてお聞きします。

## 問 12-1 あなた（保護者）の子育てを手伝ってくれる人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

保護者の子育てを手伝ってくれる人については、「親・兄弟姉妹・親戚」が 82.9%と最も高く、次いで「配偶者」が 80.7%、「知人・友人」が 32.0%となっている。

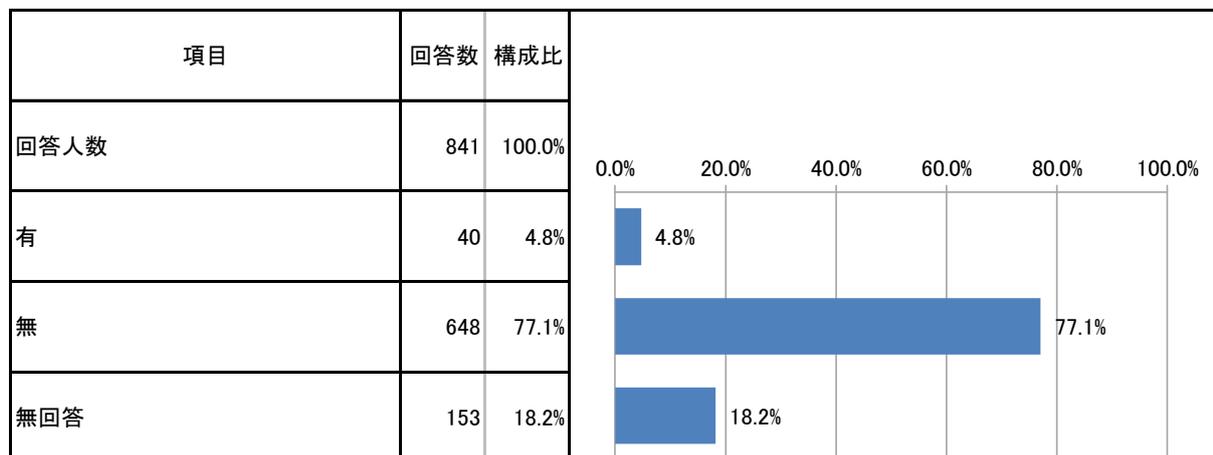


問 12-2 あなた（保護者）は、子どもの一時預かりの施設等を利用したことがありますか。（AからDの項目ごとにひとつに○）

A ファミリー・サポート・センターの育児支援

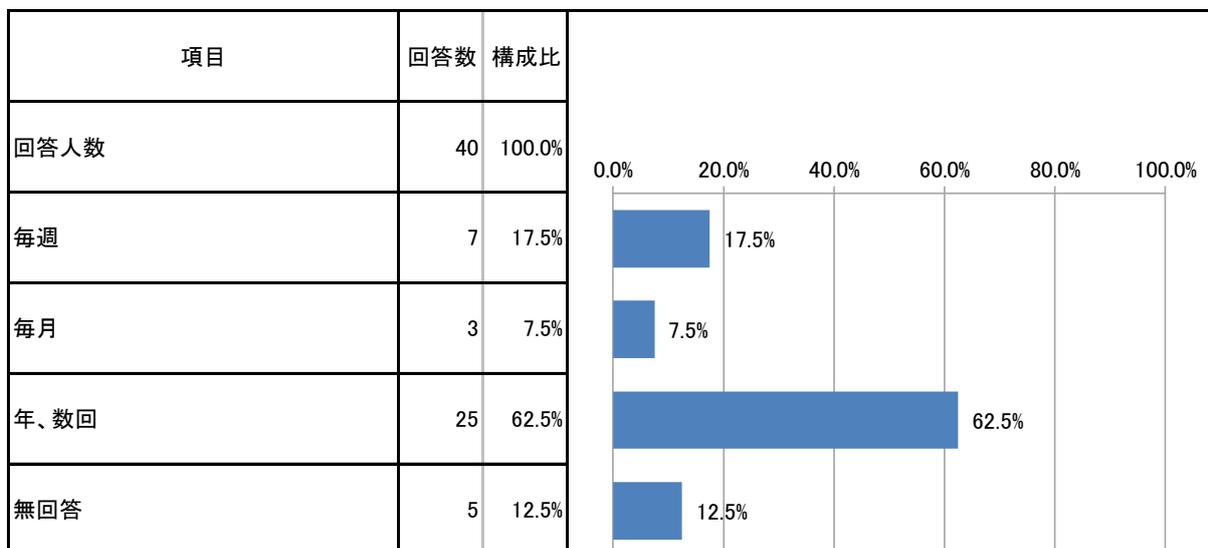
(1) 利用の有無

ファミリー・サポート・センターの育児支援の利用の有無については、「有」が4.8%、「無」が77.1%となっている。



(2) 利用頻度

ファミリー・サポート・センターの育児支援の利用頻度については、「年、数回」が62.5%と最も高く、次いで「毎週」が17.5%、「毎月」が7.5%となっている。



【属性別特徴】

性別では、男の「年、数回」が65.2%で、女の58.8%に比べてやや高くなっている。

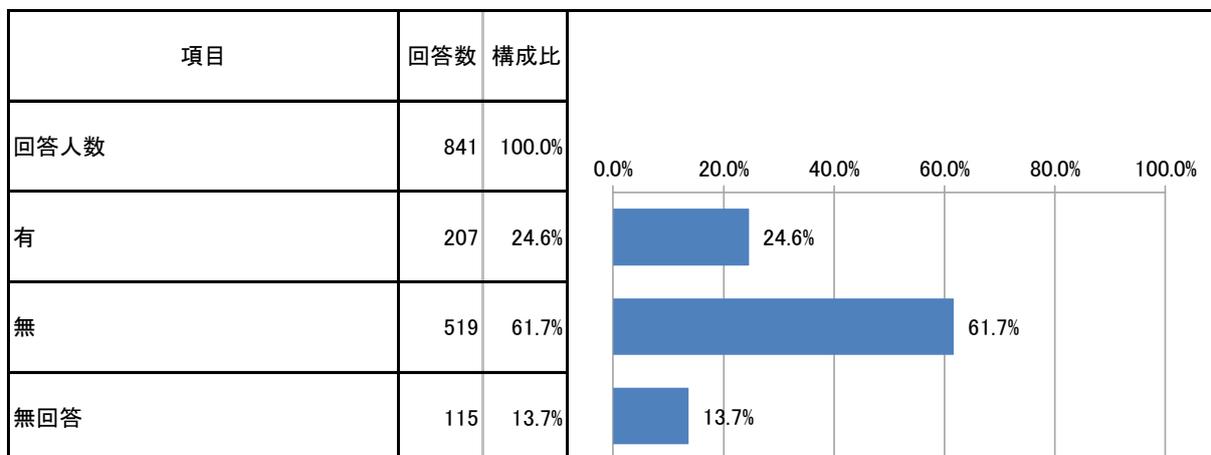
就学状況別では、小学校低学年の「年、数回」が46.7%で、小学校高学年の69.2%、中学生の75.0%に比べて低くなっている。

項目	回答人数		性別						就学状況別							
			男		女		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	40	100.0%	23	100.0%	17	100.0%	0	0.0%	15	100.0%	13	100.0%	12	100.0%	0	0.0%
毎週	7	17.5%	4	17.4%	3	17.6%	0	—	5	33.3%	1	7.7%	1	8.3%	0	—
毎月	3	7.5%	2	8.7%	1	5.9%	0	—	0	0.0%	2	15.4%	1	8.3%	0	—
年、数回	25	62.5%	15	65.2%	10	58.8%	0	—	7	46.7%	9	69.2%	9	75.0%	0	—
無回答	5	12.5%	2	8.7%	3	17.6%	0	—	3	20.0%	1	7.7%	1	8.3%	0	—

## B 保育園の一時預かり

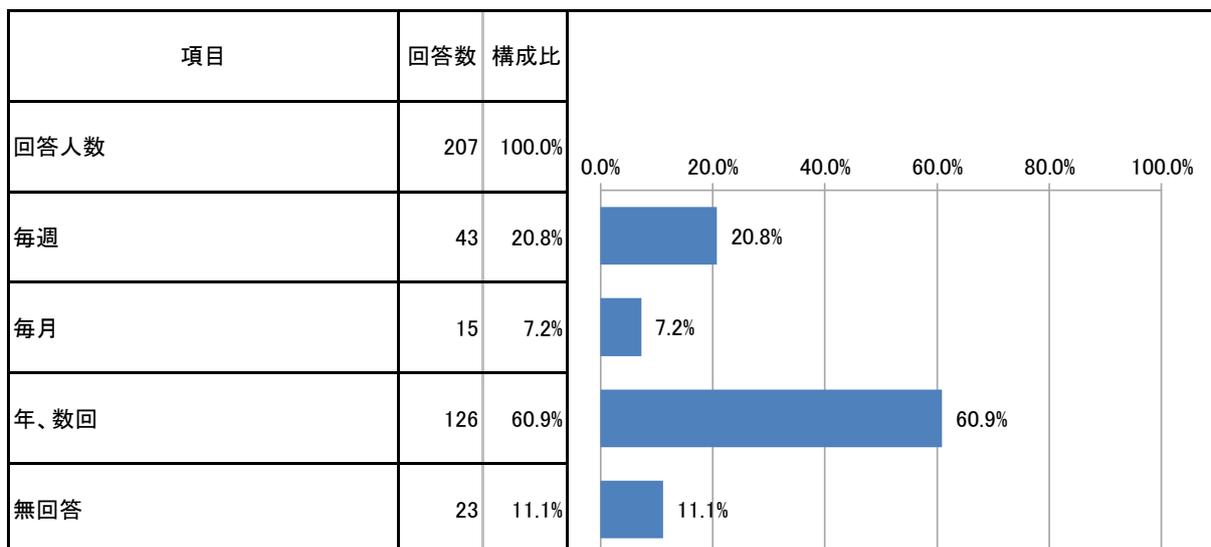
### (1) 利用の有無

保育園の一時預かりの利用の有無については、「有」が24.6%、「無」が61.7%となっている。



### (2) 利用頻度

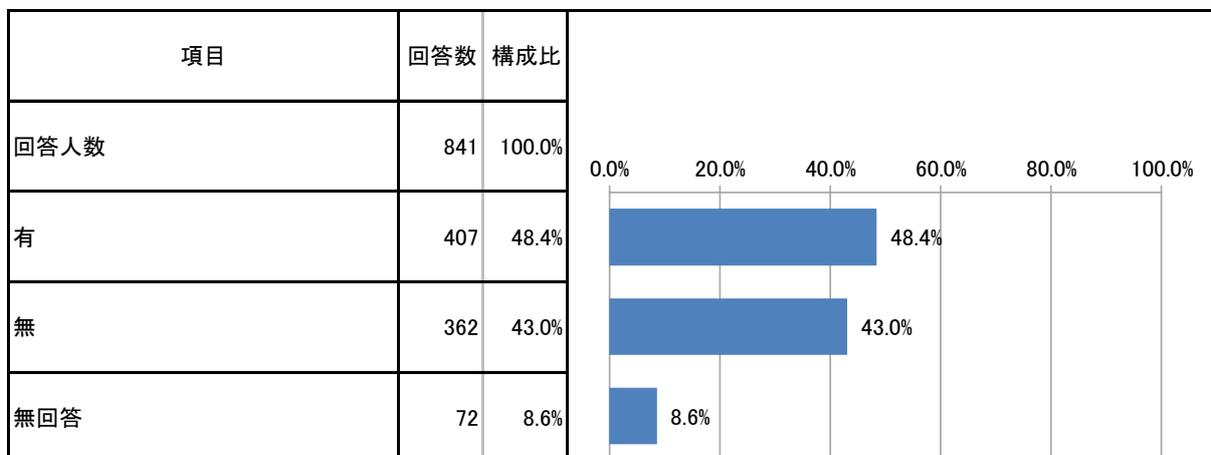
保育園の一時預かりの利用頻度については、「年、数回」が60.9%と最も高く、次いで「毎週」が20.8%、「毎月」が7.2%となっている。



### C 幼稚園の預かり保育

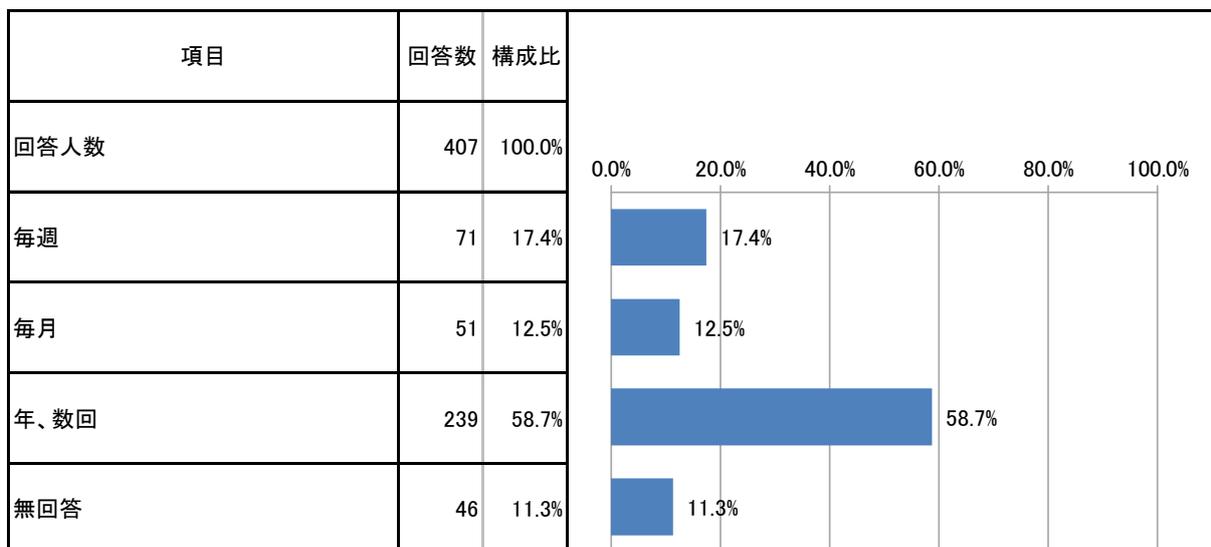
#### (1) 利用の有無

幼稚園の預かり保育の利用の有無については、「有」が48.4%、「無」が43.0%となっている。



#### (2) 利用頻度

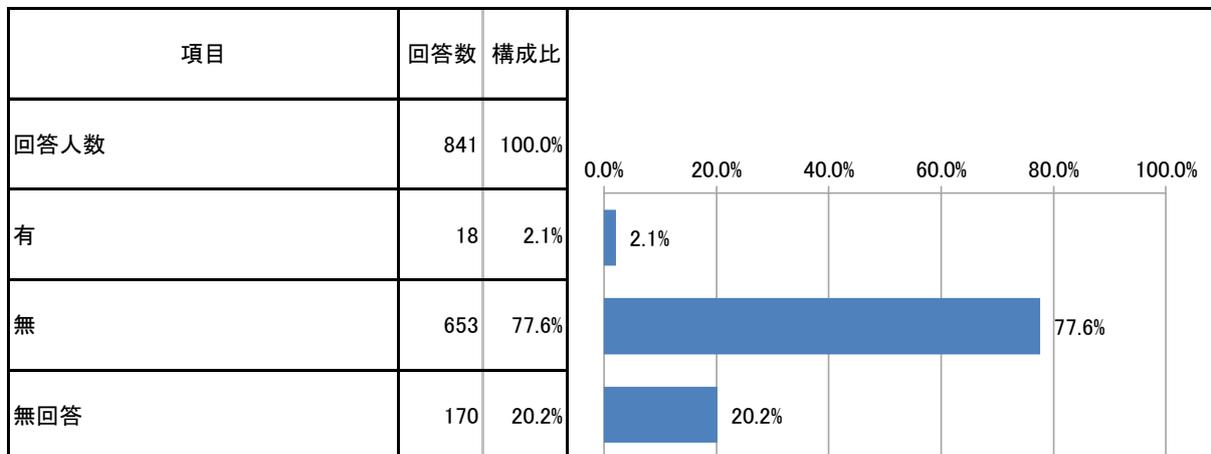
幼稚園の預かり保育の利用頻度については、「年、数回」が58.7%と最も高く、次いで「毎週」が17.4%、「毎月」が12.5%となっている。



D すこやか子育て交流館（りぼんかん）の一時預かり

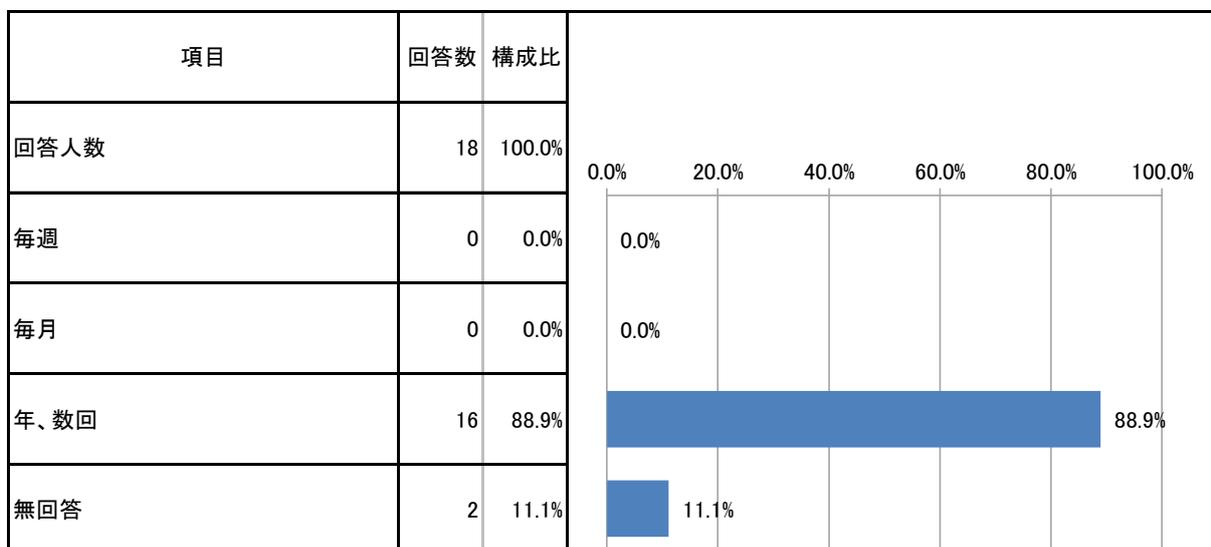
(1) 利用の有無

すこやか子育て交流館（りぼんかん）の一時預かりの利用の有無については、「有」が2.1%、「無」が77.6%となっている。



(2) 利用頻度

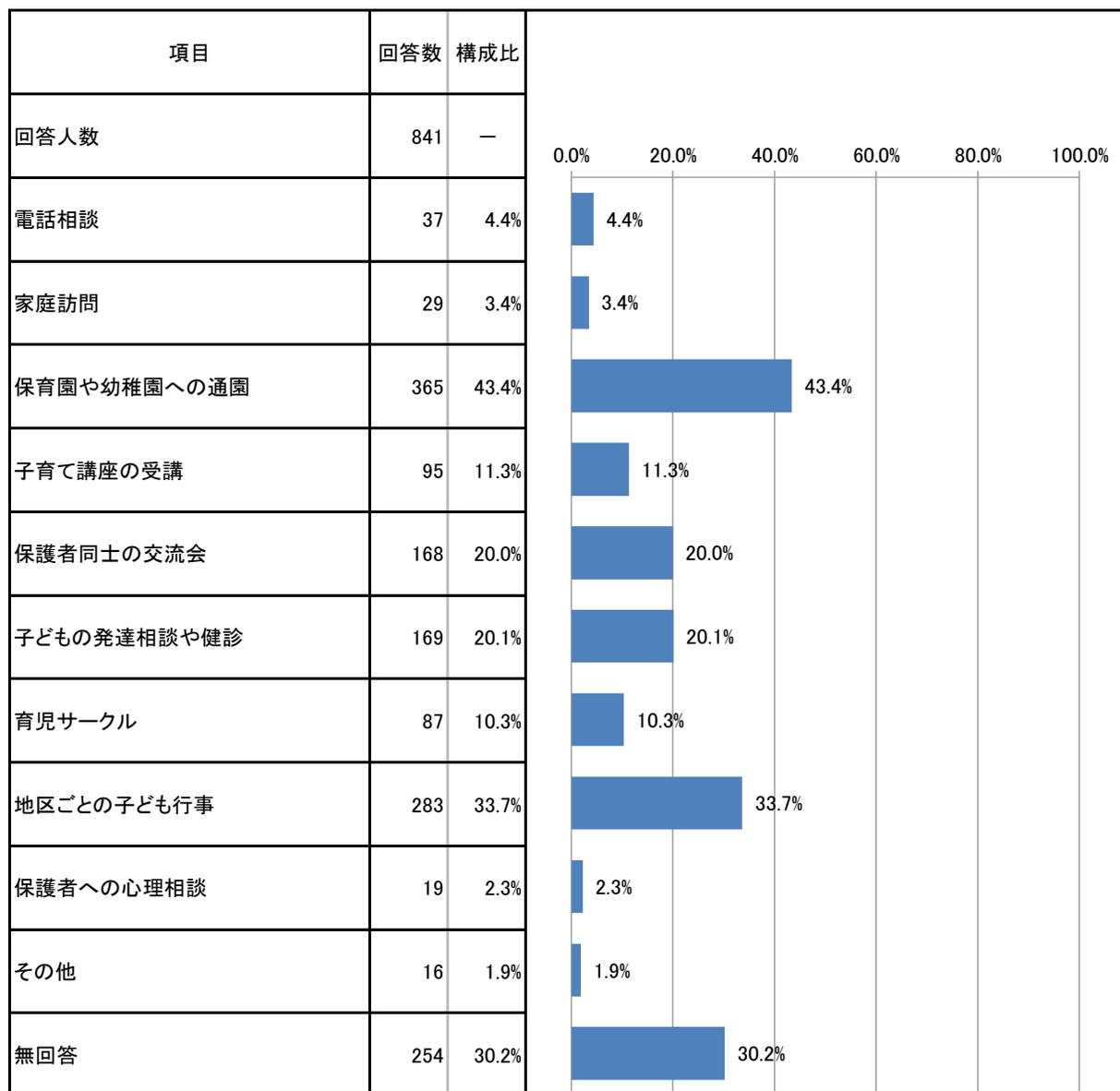
すこやか子育て交流館（りぼんかん）の一時預かりの利用頻度については、「年、数回」が88.9%となっている。



問13 あなた（保護者）は、どのような子育て支援を活用していますか。（または、活用したことがありますか。）また、どのような子育て支援があればいいと考えていますか。（最も希望するもの3つに○）

（現在活用している）

保護者の子育て支援の活用状況については、「保育園や幼稚園への通園」が43.4%と最も高く、次いで「地区ごとの子ども行事」が33.7%、「子どもの発達相談や健診」が20.1%、「保護者同士の交流会」が20.0%となっている。



## 【属性別特徴】

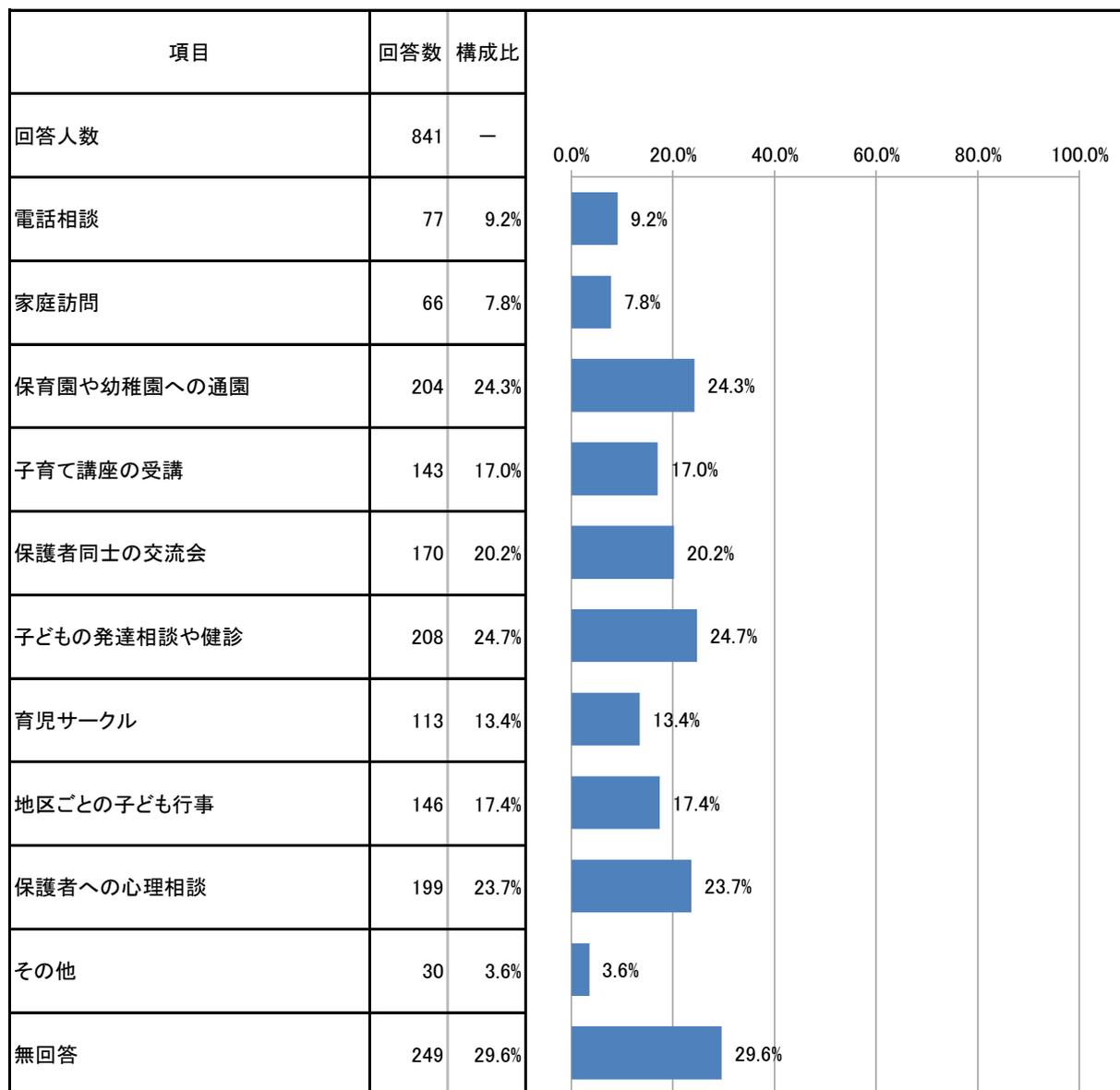
性別では、女の「地区ごとの子ども行事」が36.8%で、男の30.7%に比べてやや高くなっている。

就学状況別では、小学校低学年の「保育園や幼稚園への通園」が59.0%で、小学校高学年の39.6%、中学生の33.4%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						就学状況別							
			男		女		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	841	—	437	—	402	—	2	—	266	—	265	—	308	—	2	—
電話相談	37	4.4%	20	4.6%	17	4.2%	0	0.0%	12	4.5%	14	5.3%	11	3.6%	0	0.0%
家庭訪問	29	3.4%	14	3.2%	15	3.7%	0	0.0%	16	6.0%	10	3.8%	3	1.0%	0	0.0%
保育園や幼稚園への通園	365	43.4%	193	44.2%	171	42.5%	1	50.0%	157	59.0%	105	39.6%	103	33.4%	0	0.0%
子育て講座の受講	95	11.3%	53	12.1%	42	10.4%	0	0.0%	32	12.0%	27	10.2%	36	11.7%	0	0.0%
保護者同士の交流会	168	20.0%	84	19.2%	84	20.9%	0	0.0%	55	20.7%	54	20.4%	59	19.2%	0	0.0%
子どもの発達相談や健診	169	20.1%	99	22.7%	69	17.2%	1	50.0%	59	22.2%	58	21.9%	52	16.9%	0	0.0%
育児サークル	87	10.3%	43	9.8%	44	10.9%	0	0.0%	33	12.4%	27	10.2%	27	8.8%	0	0.0%
地区ごとの子ども行事	283	33.7%	134	30.7%	148	36.8%	1	50.0%	100	37.6%	94	35.5%	89	28.9%	0	0.0%
保護者への心理相談	19	2.3%	9	2.1%	10	2.5%	0	0.0%	8	3.0%	1	0.4%	10	3.2%	0	0.0%
その他	16	1.9%	11	2.5%	5	1.2%	0	0.0%	6	2.3%	7	2.6%	3	1.0%	0	0.0%
無回答	254	30.2%	134	30.7%	119	29.6%	1	50.0%	52	19.5%	79	29.8%	121	39.3%	2	100.0%

(充実して欲しい)

充実して欲しい子育て支援については、「子どもの発達相談や健診」が 24.7%と最も高く、次いで「保育園や幼稚園への通園」が 24.3%、「保護者への心理相談」が 23.7%、「保護者同士の交流会」が 20.2%となっている。



## 【属性別特徴】

性別では、男の「保護者への心理相談」が26.5%で、女の20.6%に比べてやや高くなっている。

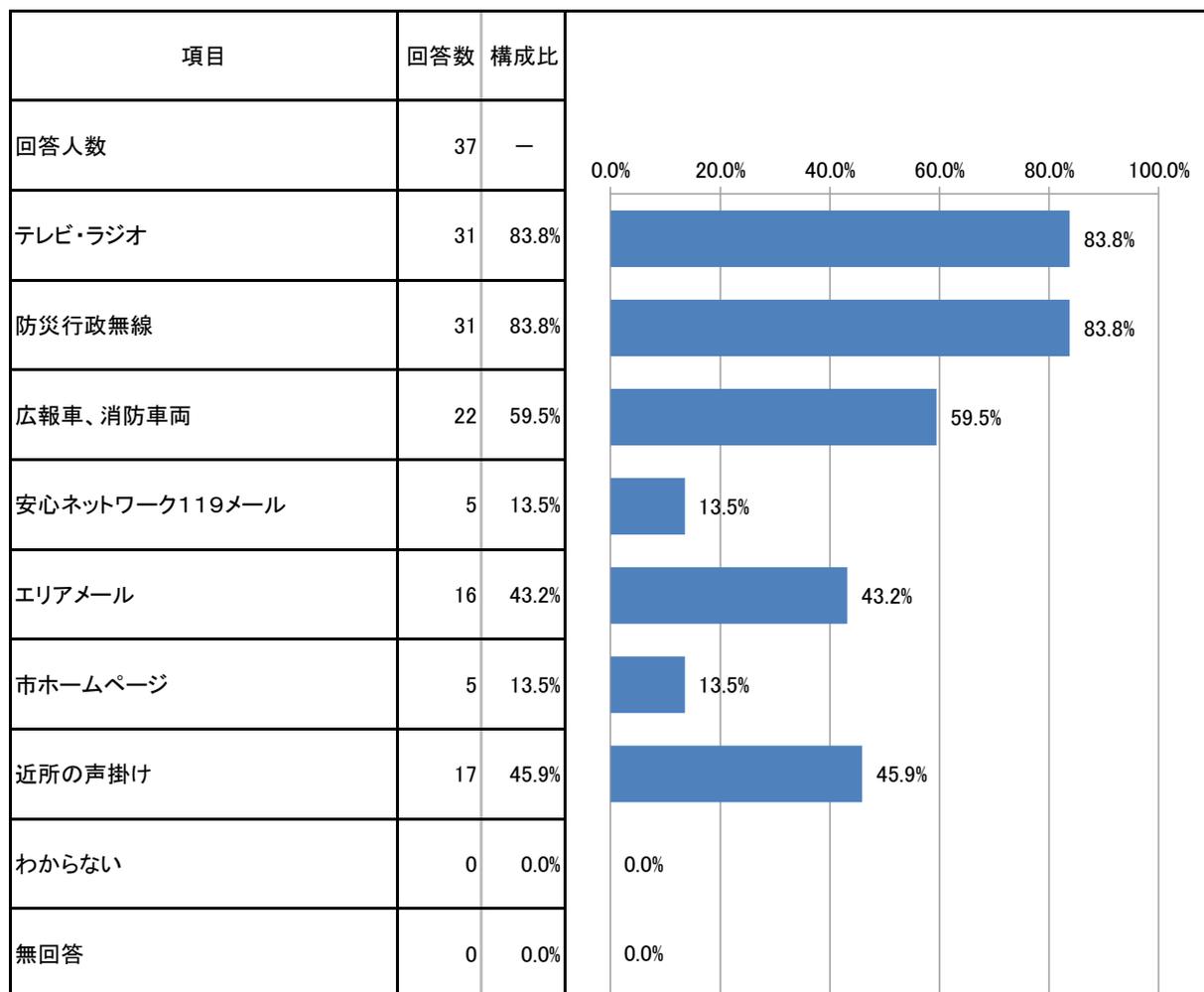
就学状況別では、中学生の「保護者への心理相談」が29.2%で、小学校低学年の17.3%、小学校高学年の23.8%に比べて高くなっている。

項目	回答人数		性別						就学状況別							
			男		女		無回答		小学校低学年		小学校高学年		中学生		無回答	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
回答人数	841	—	437	—	402	—	2	—	266	—	265	—	308	—	2	—
電話相談	77	9.2%	47	10.8%	29	7.2%	1	50.0%	20	7.5%	23	8.7%	32	10.4%	2	100.0%
家庭訪問	66	7.8%	33	7.6%	33	8.2%	0	0.0%	23	8.6%	16	6.0%	27	8.8%	0	0.0%
保育園や幼稚園への通園	204	24.3%	110	25.2%	93	23.1%	1	50.0%	68	25.6%	74	27.9%	61	19.8%	1	50.0%
子育て講座の受講	143	17.0%	78	17.8%	65	16.2%	0	0.0%	48	18.0%	40	15.1%	55	17.9%	0	0.0%
保護者同士の交流会	170	20.2%	89	20.4%	81	20.1%	0	0.0%	46	17.3%	50	18.9%	74	24.0%	0	0.0%
子どもの発達相談や健診	208	24.7%	119	27.2%	89	22.1%	0	0.0%	67	25.2%	74	27.9%	66	21.4%	1	50.0%
育児サークル	113	13.4%	47	10.8%	66	16.4%	0	0.0%	39	14.7%	32	12.1%	42	13.6%	0	0.0%
地区ごとの子ども行事	146	17.4%	80	18.3%	66	16.4%	0	0.0%	43	16.2%	49	18.5%	54	17.5%	0	0.0%
保護者への心理相談	199	23.7%	116	26.5%	83	20.6%	0	0.0%	46	17.3%	63	23.8%	90	29.2%	0	0.0%
その他	30	3.6%	18	4.1%	12	3.0%	0	0.0%	12	4.5%	9	3.4%	9	2.9%	0	0.0%
無回答	249	29.6%	115	26.3%	133	33.1%	1	50.0%	82	30.8%	80	30.2%	87	28.2%	0	0.0%

※問 14～16 は桜島にお住まいの方（保護者）への質問です。

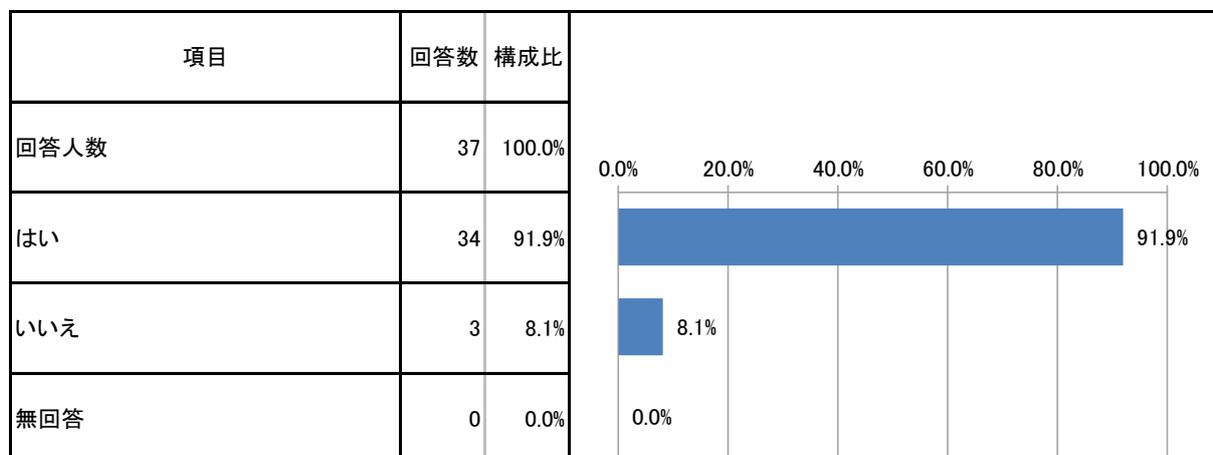
**問 14 桜島の大噴火時には、市役所から避難情報を広報します。避難情報などの情報は何で収集しますか。（あてはまるものすべてに○）**

避難情報などの情報収集方法については、「テレビ・ラジオ」「防災行政無線」が 83.8%と最も高く、次いで「広報車、消防車両」が 59.5%、「近所の声掛け」が 45.9%、「エリアメール」が 43.2%となっている。



問 15 避難情報は、消防局等から携帯電話のメール(安心ネットワーク119メール)を通じて広報しますが、携帯電話をお持ちですか。(ひとつに○)

携帯電話を持っているかについては、「はい」が91.9%、「いいえ」が8.1%となっている。



問 16 「避難勧告」が出された場合、避難港へ避難して「家族カード」を提出することとなっていますが、「避難勧告」が出される前に、自主的に避難する場合、避難したことを地域の方などにどのように伝えようと考えていますか。(ひとつに○)

「避難勧告」が出される前に、自主的に避難する場合、避難したことの周囲への伝達方法については、「近所の人へ事前避難することを伝える(家族カードを預ける)」が51.4%と最も高く、次いで「わからない」が27.0%、「町内会長へ事前避難することを伝える(家族カードを預ける)」が13.5%となっている。

